

平成28年 看護職員の需給状況等に関する調査【結果】

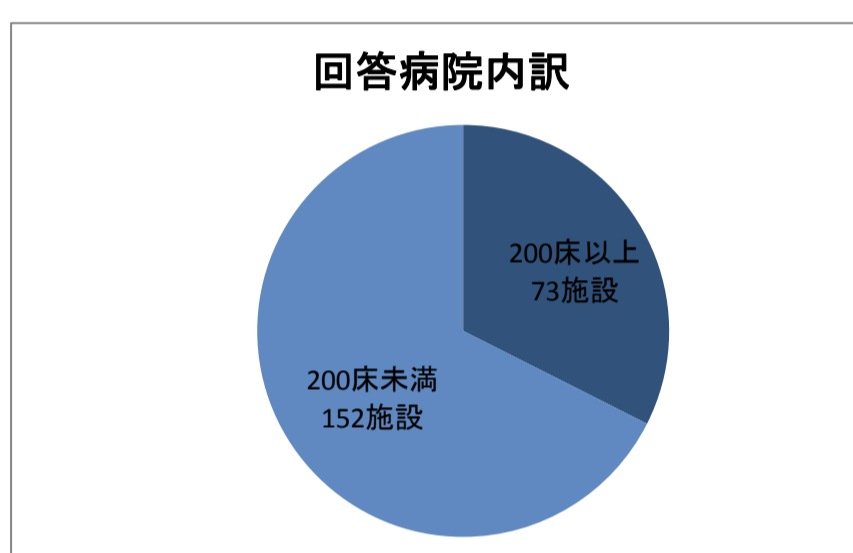
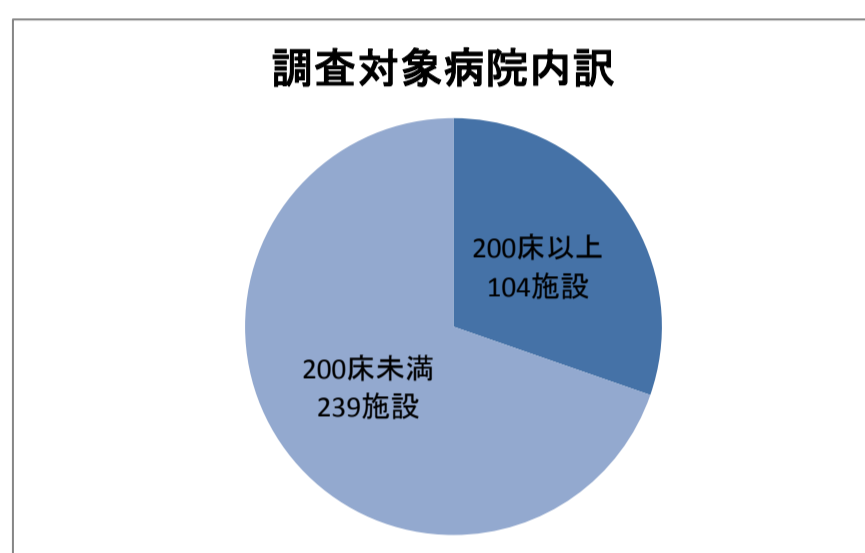
調査概要

調査目的 県内病院における看護職員需給状況について、より実態に即した不足数の把握を図る。
 調査内容 平成28年看護職員の需給状況等に関する調査
 調査対象 県内全病院343病院
 期間 平成29年2月3日～平成29年2月20日

調査病院数	回答病院数	回答率
343施設	225施設	65.6%

病床数別内訳

200床以上	200床未満	合計
73施設	152施設	225施設
32.4%	67.6%	

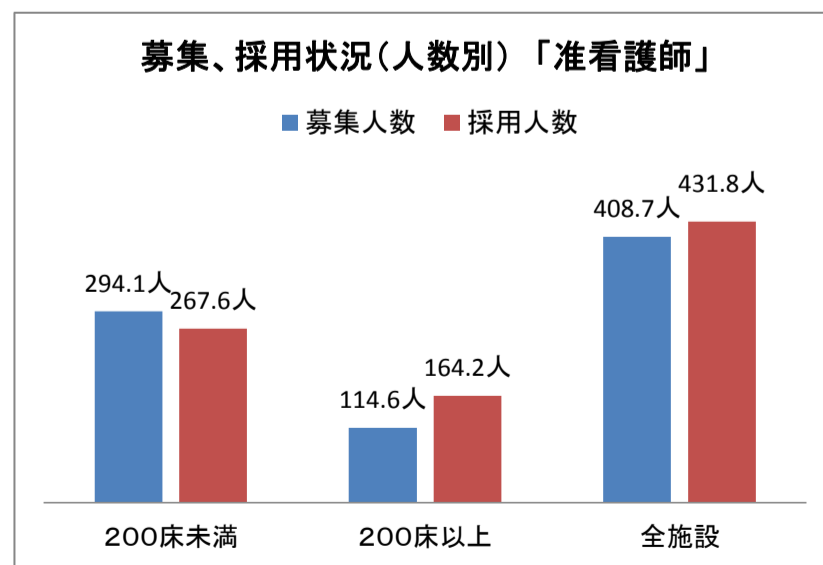
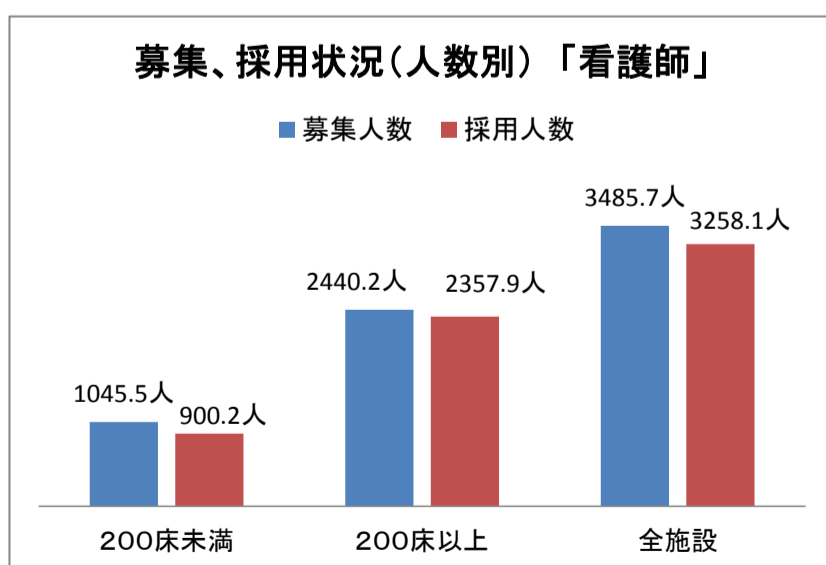
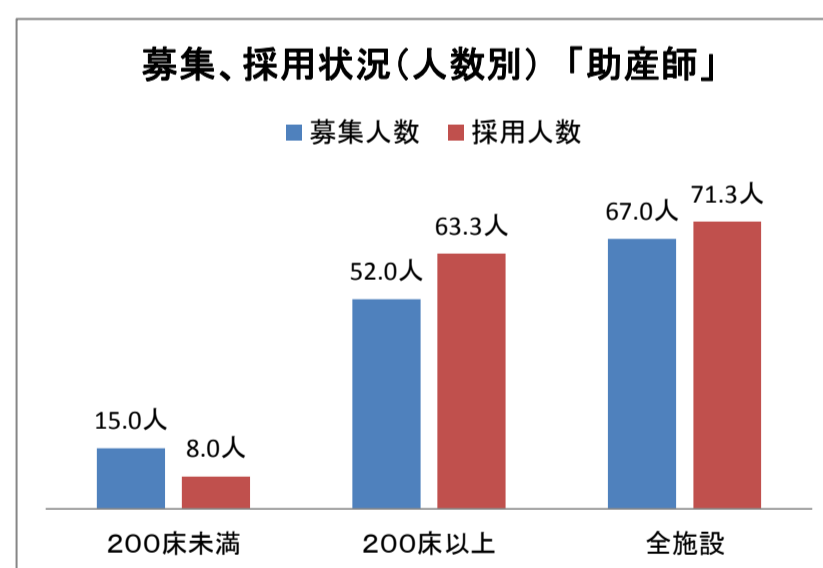
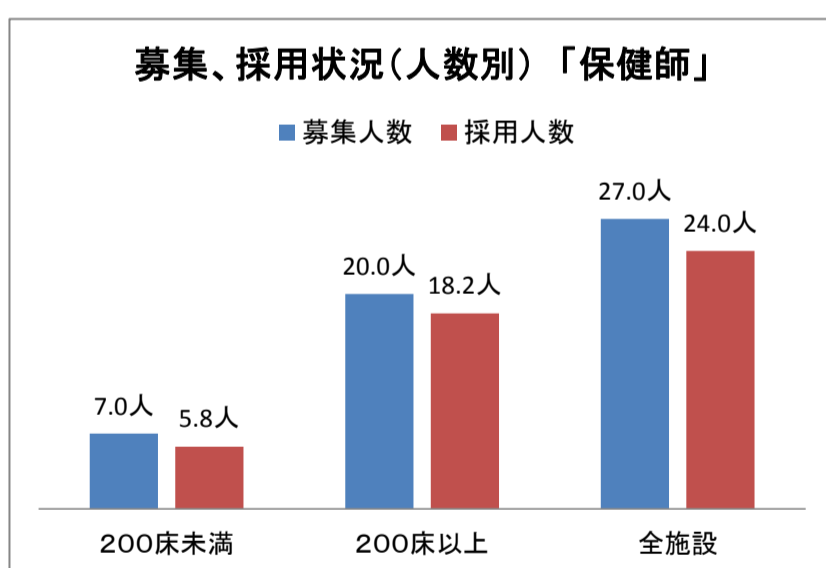
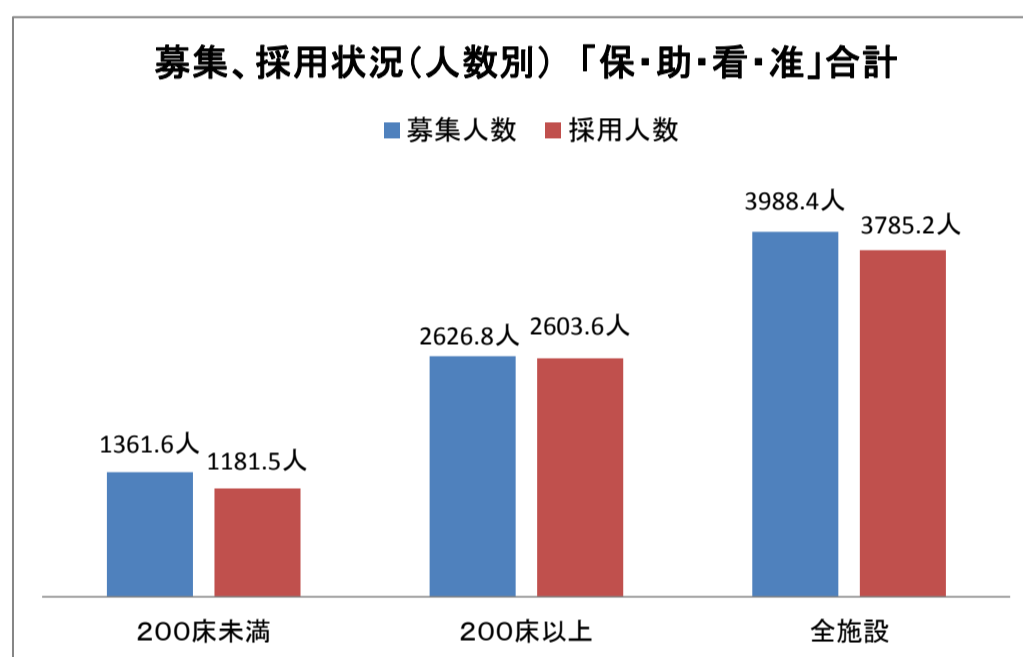
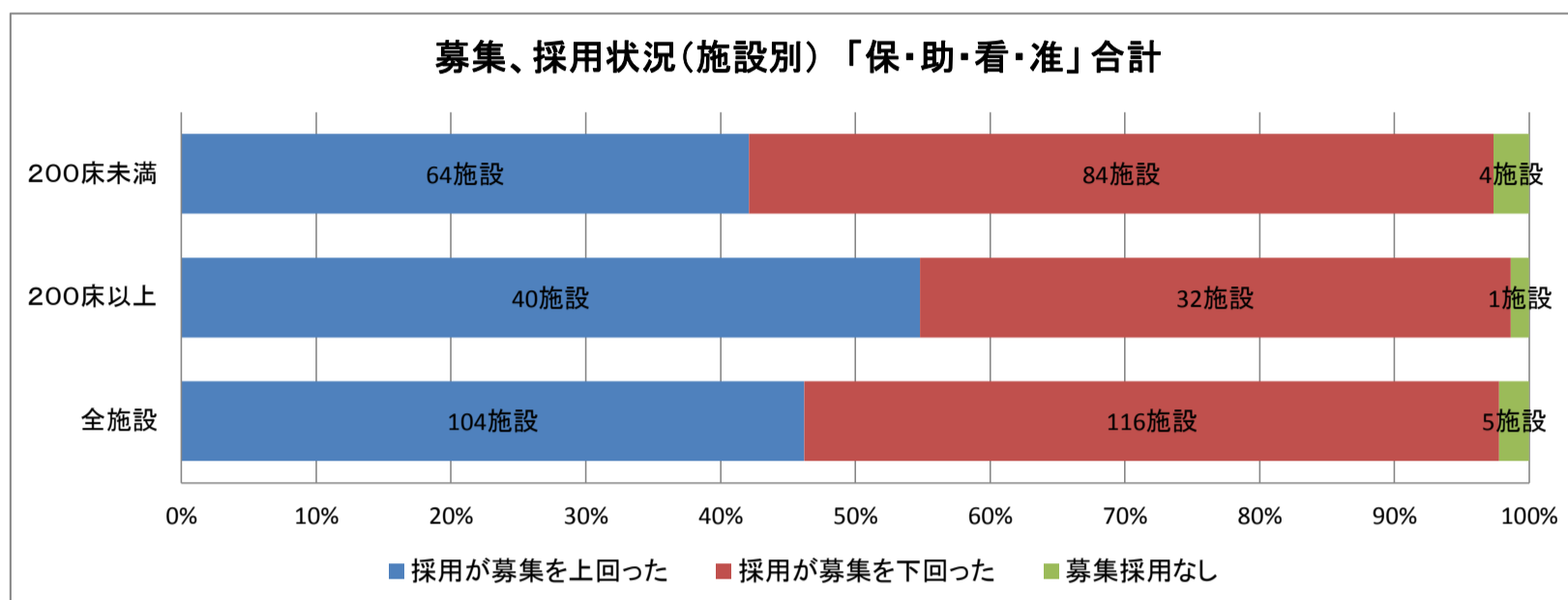


調査結果概要

- 平成28年(平成28年1月～28年12月)の看護職員の募集及び採用状況
 - 看護職員の募集、採用状況について、採用が募集を上回った施設は46.2%で前年比8.7ポイント減少
 - 採用が募集を下回った施設は51.6%で前年比6.9ポイント増加
- 職員の募集方法について
 - 職員の募集方法は、「自施設のホームページ」、「ハローワーク」、「民間の職業紹介所」が多く活用されている。
- 看護職員の配置状況に対する、不足や不足感について
 - 不足や不足感がある施設は64.9%で前年比2.8ポイント増加
- 看護職員の不足、不足感の現状について
 - 看護職員不足により病棟、病床を閉鎖している施設は9施設(64%)あり、8病棟、358床が閉鎖されている
 - 過密業務を改善するために必要な看護職員数は709.0人(1施設平均3.2人 前年比+0.5人)
 - 不足や不足感が生じている理由としては、昨年と同様に「夜勤可能な看護職員の確保が困難」、「産休・育休・病休による不足感がある」が上位を占めている

1 平成28年(平成28年1月～28年12月)の看護職員の募集及び採用状況

○平成28年の看護職員の募集、採用状況について、採用が募集を上回った施設は46.2%で前年比8.7ポイント減少
 ○採用が募集を下回った施設は51.6%で前年比6.9ポイント増加
 ○病床規模が大きいほど、求人の充足率が高い傾向にある。



全施設

区分	平成28年の募集者数			平成28年の採用者数			採用 過不足数 (a+b)-(c+d)
	常勤(a)	非常勤(b) (常勤換算)	計	常勤(c)	非常勤(d) (常勤換算)	計	
保健師	25.0	2.0	27.0	22.0	2.0	24.0	3.0
助産師	65.0	2.0	67.0	64.0	7.3	71.3	-4.3
看護師	3261.0	224.7	3485.7	2938.0	320.1	3258.1	227.6
准看護師	340.0	68.7	408.7	343.0	88.8	431.8	-23.1
計	3691.0	297.4	3988.4	3367.0	418.2	3785.2	203.3
施設平均	16.4	1.3	17.7	15.0	1.9	16.8	0.9

充足率＝「実際に採用した人数／募集者人数」×100

採用が上回った	前年
104施設 46.2%	54.9%
採用が下回った	前年
116施設 51.6%	44.7%
募集、採用なし	前年
5施設 2.2%	0.4%
採用不足数	1施設平均
203.3人	0.9人
充足率	前年
94.9%	94.3%

200床以上

区分	平成28年の募集者数			平成28年の採用者数			採用 過不足数 (a+b)-(c+d)
	常勤(a)	非常勤(b) (常勤換算)	計	常勤(c)	非常勤(d) (常勤換算)	計	
保健師	18.0	2.0	20.0	17.0	1.2	18.2	1.8
助産師	50.0	2.0	52.0	56.0	7.3	63.3	-11.3
看護師	2347.0	93.2	2440.2	2206.0	151.9	2357.9	82.3
准看護師	98.0	16.6	114.6	129.0	35.2	164.2	-49.6
計	2513.0	113.8	2626.8	2408.0	195.6	2603.6	23.2
施設平均	34.4	1.6	36.0	33.0	2.7	35.7	0.3

採用が上回った	前年
40施設 54.8%	56.8%
採用が下回った	前年
32施設 43.8%	43.2%
募集、採用なし	前年
1施設 1.4%	0.0%
採用不足数	1施設平均
23.2人	0.3人
充足率	前年
99.1%	103.6%

200床未満

区分	平成28年の募集者数			平成28年の採用者数			採用 過不足数 (a+b)-(c+d)
	常勤(a)	非常勤(b) (常勤換算)	計	常勤(c)	非常勤(d) (常勤換算)	計	
保健師	7.0	0.0	7.0	5.0	0.8	5.8	1.2
助産師	15.0	0.0	15.0	8.0	0.0	8.0	7.0
看護師	914.0	131.5	1045.5	732.0	168.2	900.2	145.4
准看護師	242.0	52.1	294.1	214.0	53.6	267.6	26.5
計	1178.0	183.6	1361.6	959.0	222.5	1181.5	180.1
施設平均	7.8	1.2	9.0	6.3	1.5	7.8	1.2

採用が上回った	前年
64施設 42.1%	44.7%
採用が下回った	前年
84施設 55.3%	52.8%
募集、採用なし	前年
4施設 2.6%	2.5%
採用不足数	1施設平均
180.1人	1.2人
充足率	前年
86.8%	81.9%

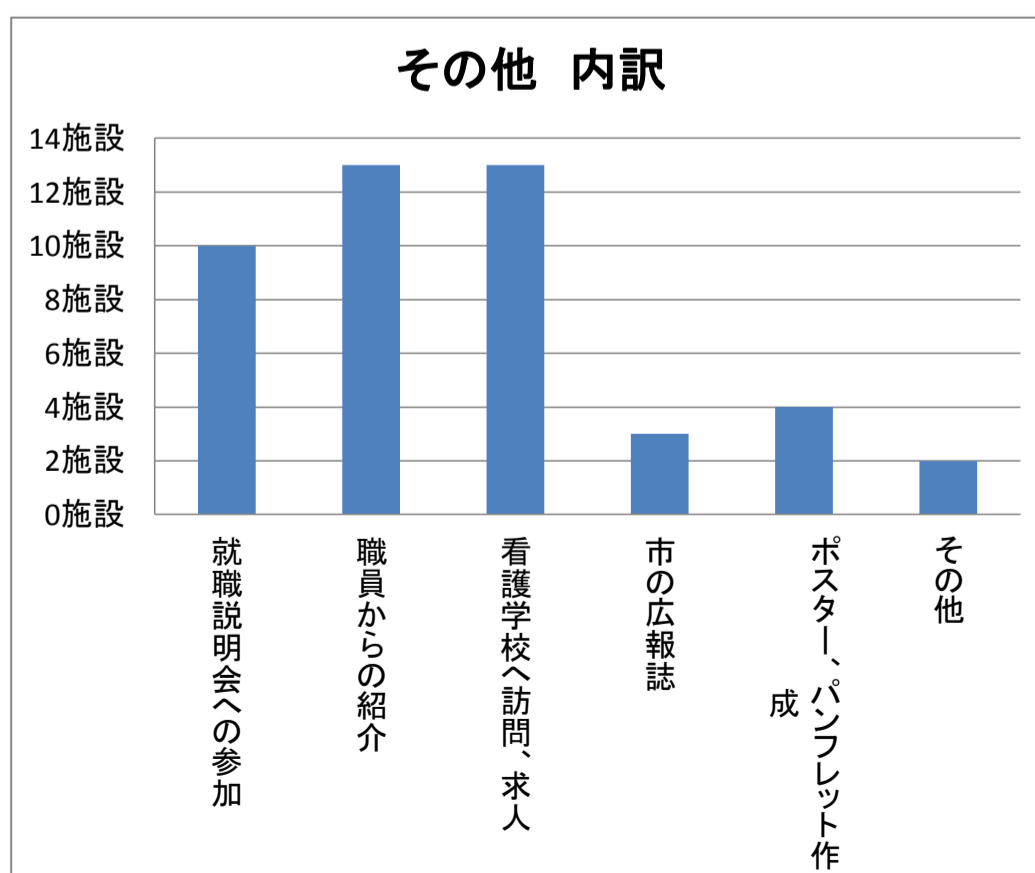
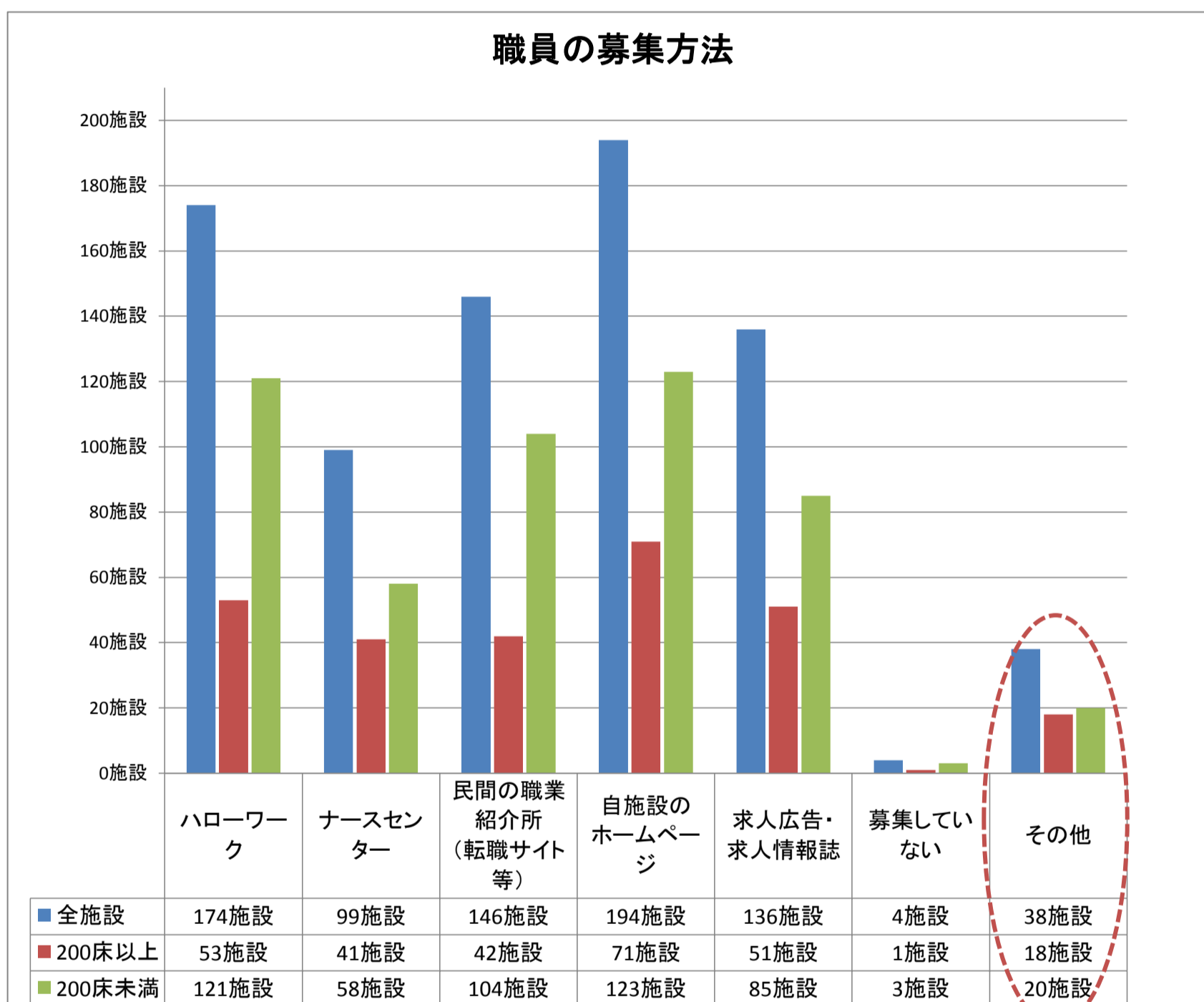
2 職員の募集方法について

○職員の募集方法は、「自施設のホームページ」、「ハローワーク」、「民間の職業紹介所」が多く活用されている。

○200床未満の施設では「自施設のホームページ」、「ハローワーク」、「民間の職業紹介所」が、200床以上の施設では「自施設のホームページ」、「求人広告・求人情報誌」、「民間の職業紹介所」が多く活用されている。

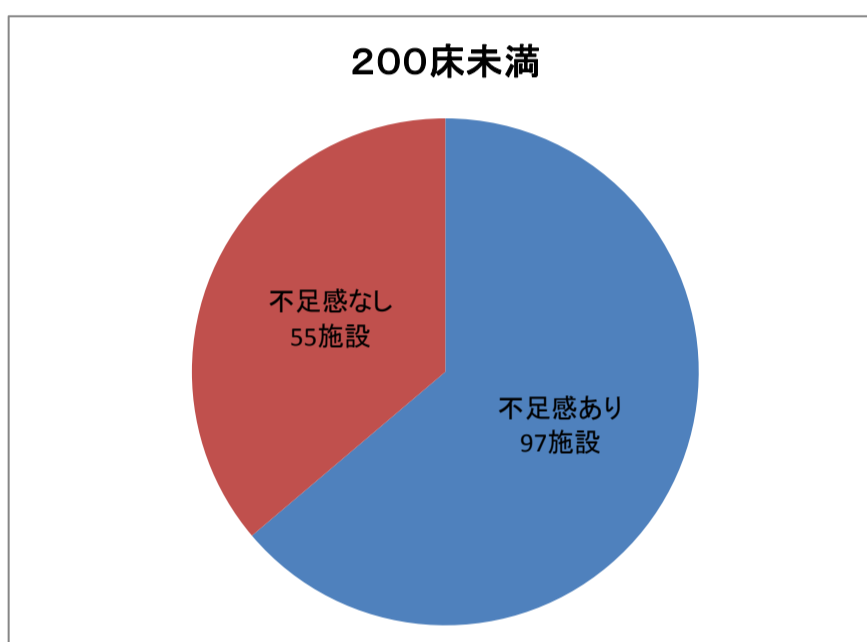
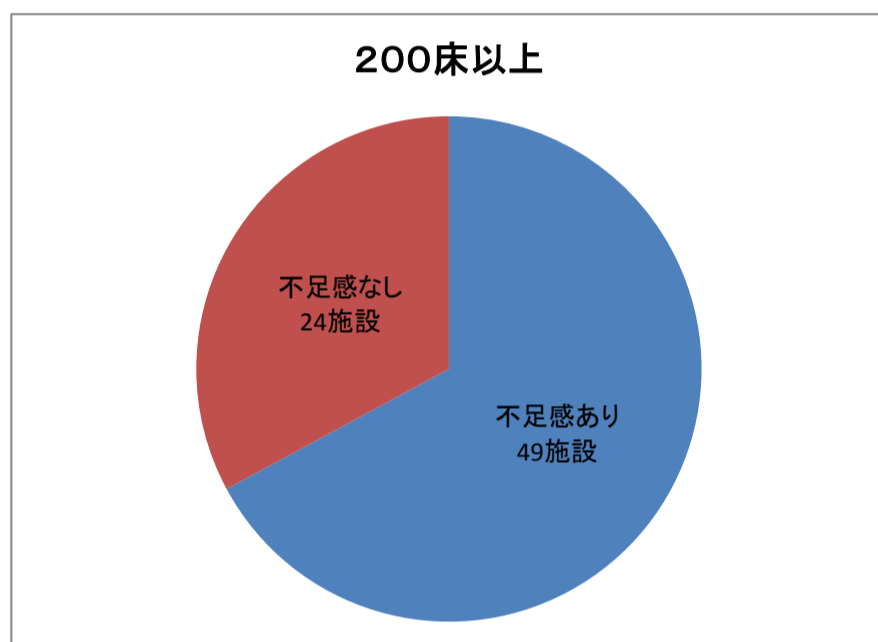
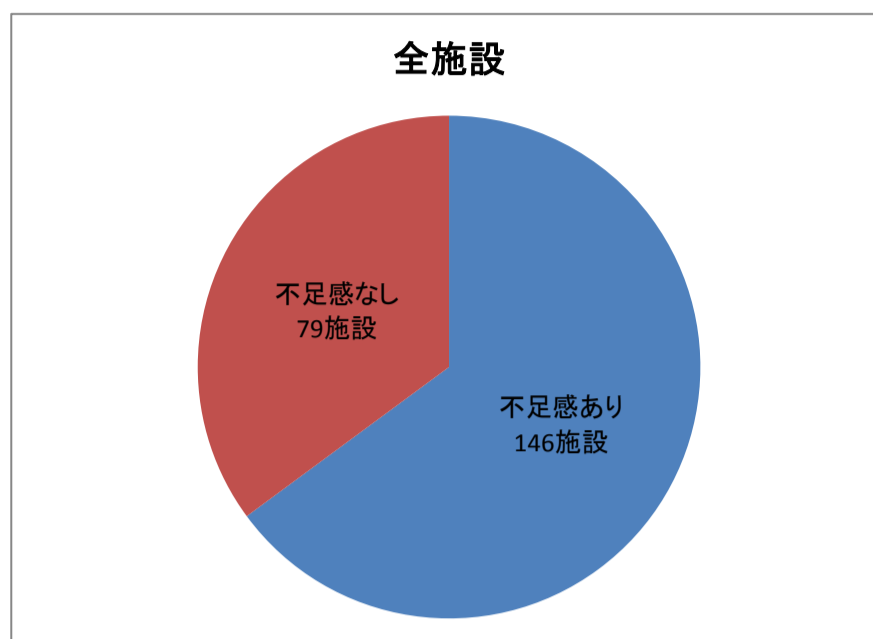
○その他の募集方法としては、「職員からの紹介」や「看護学校へ訪問、求人」という回答があった。

○前年より唯一増加した募集方法は「ナースセンター」(前年比 +17施設)であり、「ナースセンター」の需要が高くなっている。



3 看護職員の配置状況に対する、不足や不足感について

○不足や不足感がある施設は64.9%で前年比2.8ポイント増加
 ○病床規模に関係なく、不足や不足感がある施設が多い。



		回答施設	区分に応じた回答施設に対する割合	前年
ある	200床未満	97施設	63.8%	62.7%
	200床以上	49施設	67.1%	60.8%
	全施設	146施設	64.9%	62.1%

		回答施設	回答に応じた回答施設に対する割合	前年
ない	200床未満	55施設	36.2%	37.3%
	200床以上	24施設	32.9%	39.2%
	全施設	79施設	35.1%	37.9%

4 看護職員の不足、不足感の現状について

○看護職員不足により病棟、病床を閉鎖している施設は9施設(4%)あり、8病棟、358床が閉鎖されている

○過密業務を改善するために必要な看護職員数は709.0人(1施設平均3.2人 前年比+0.5人)

○必要職種は看護師がトップで602.0人、次いで准看護師が92.0人となっている

○看護師は病床規模が大きいほど必要とされる傾向がある一方、准看護師は病床規模が小さいほど必要とされる傾向がある。

4-1 看護職員不足が主な原因で、病棟・病床を閉鎖している。

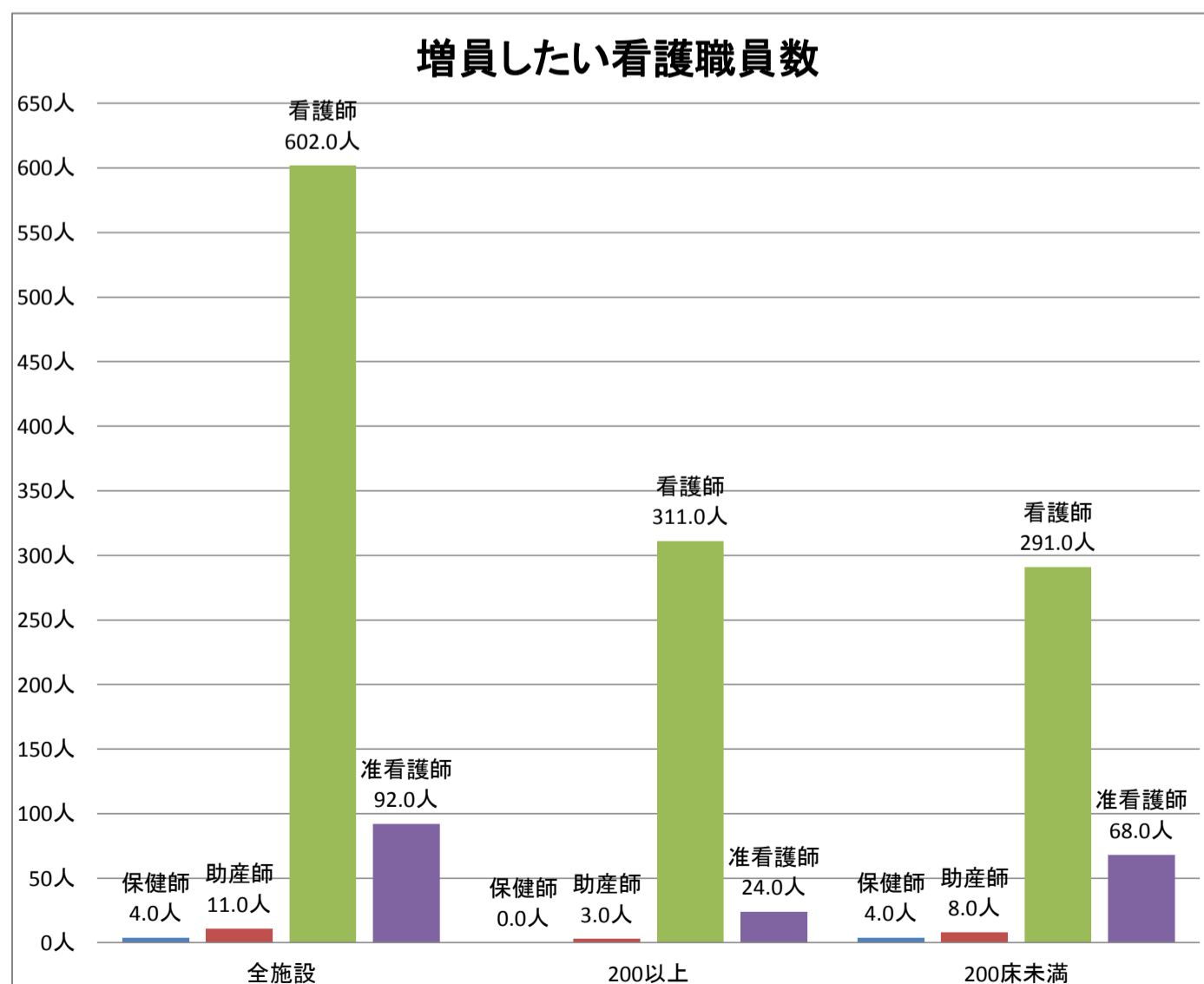
閉鎖・休止病棟の状況	回答施設	全病棟	うち閉鎖病棟数	許可病床数	うち閉鎖病床数	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	9施設	23病棟	8病棟	1744床	358床	39.8床	1.6床	1.9床
200床以上	4施設	13病棟	5病棟	1129床	228床	57.0床	3.1床	3.7床
200床未満	5施設	10病棟	3病棟	615床	130床	26.0床	0.9床	1.0床

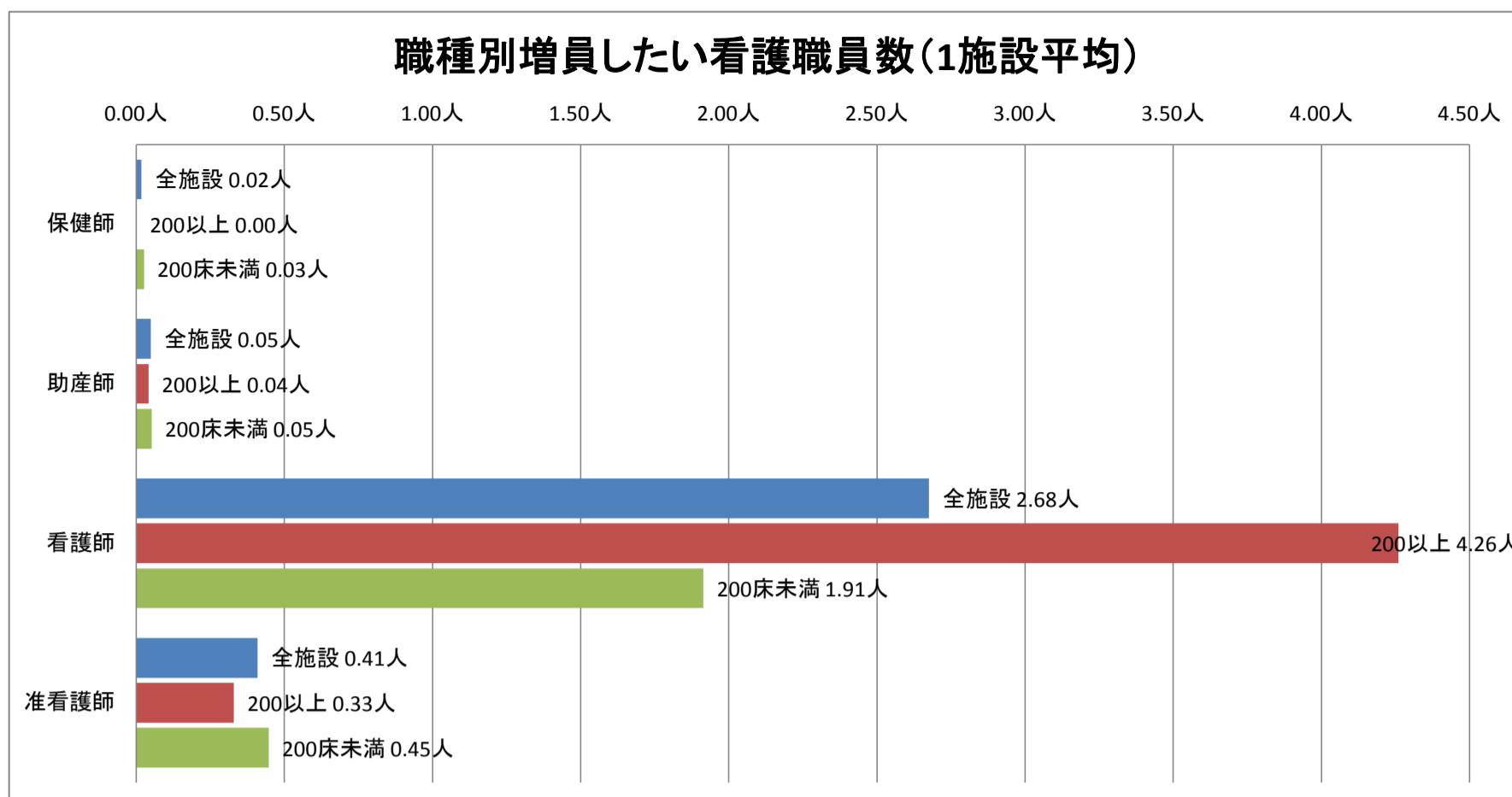
再開に必要な看護職員の増員数(常勤換算)	保健師	助産師	看護師	准看護師	必要数合計	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	1.0人	0.0人	97.0人	17.0人	115.0人	12.8人	0.5人	1.6人
200以上	1.0人	0.0人	69.0人	3.0人	73.0人	18.3人	1.0人	3.9人
200床未満	0.0人	0.0人	28.0人	14.0人	42.0人	8.4人	0.3人	0.5人

4-2 看護基準の見直すために、看護職員の増員を予定している。

看護基準の見直し等に必要看護職員の増員数(常勤換算)	回答施設	保健師	助産師	看護師	准看護師	必要数合計	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	27施設	2.0人	3.0人	148.0人	21.0人	174.0人	6.4人	0.8人	0.7人
200以上	10施設	2.0人	3.0人	57.0人	6.0人	68.0人	6.8人	0.9人	0.7人
200床未満	17施設	0.0人	0.0人	91.0人	15.0人	106.0人	6.2人	0.7人	0.7人

4-3 過密業務を改善したいが、看護職員の確保が難しい。

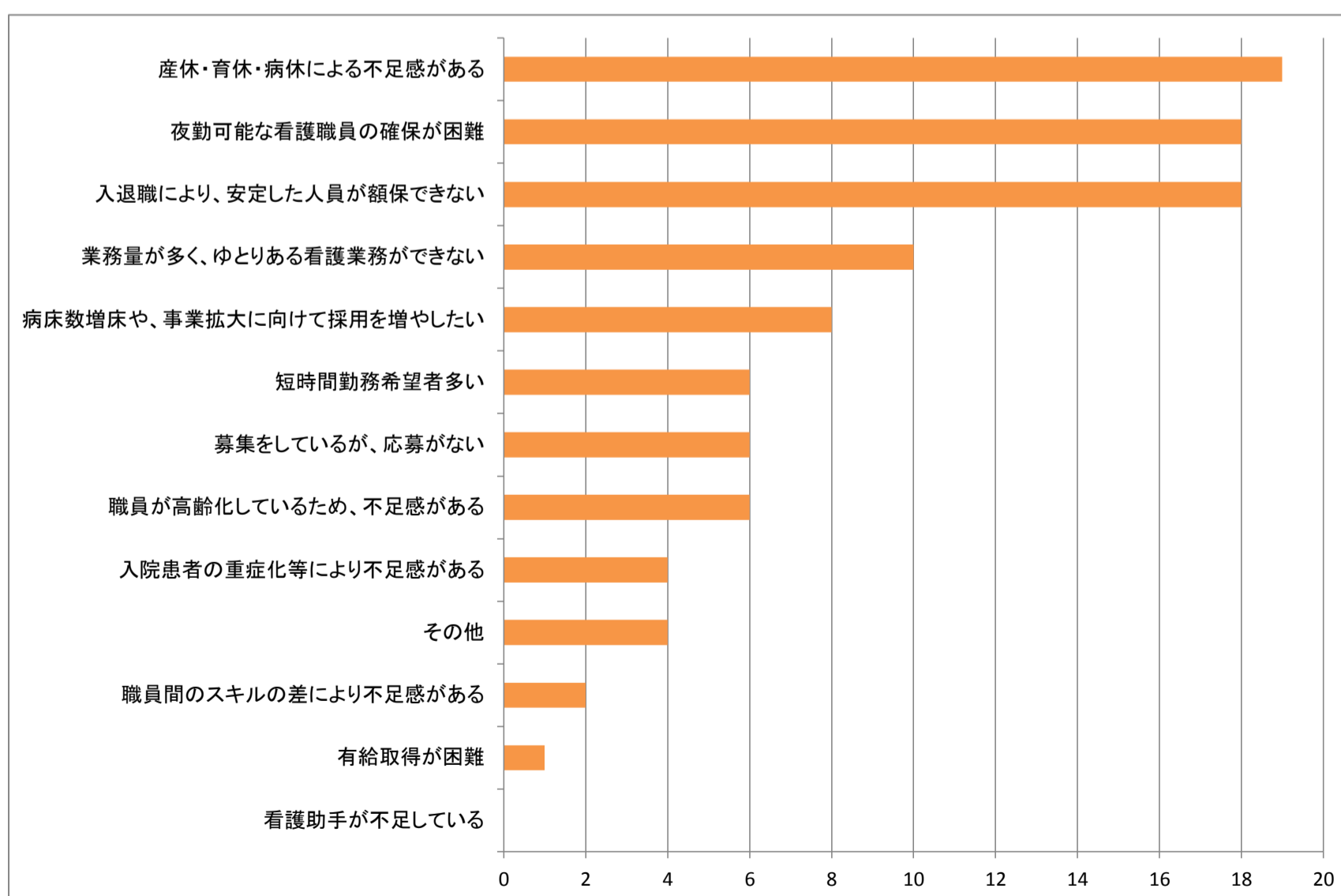




増員したい看護職員数(常勤換算)	回答施設	保健師	助産師	看護師	准看護師	必要数合計	当該施設平均	1施設平均	前年1施設平均
全施設	93施設	4.0人	11.0人	602.0人	92.0人	709.0人	7.6人	3.2人	2.6人
200以上	30施設	0.0人	3.0人	311.0人	24.0人	338.0人	11.3人	4.6人	4.4人
200床未満	63施設	4.0人	8.0人	291.0人	68.0人	371.0人	5.9人	2.4人	1.8人

4-4 その他、不足や不足感についての自由記述

○不足感の理由としては、昨年と同様に「産休・育休・病休による不足感がある」、「夜勤可能な看護職員の確保が困難」が上位を占めている
 ○「入院患者の重症化等により不足感がある」という意見もみられた



5 「不足や不足感」を解消するための方法

○不足感を解消するための方法としては、昨年と同様に「業務改善、職種による役割分担の見直し」が上位を占めている
 ○昨年は「教育制度を充実させ、定着率を上げる」という意見が多くみられたが、今年は「web等多様な採用方法の活用、募集を積極的に行う」という意見が多くみられた。
 ○昨年同様、「民間の職業紹介所の高額な仲介手数料が、求人活動の障害になり、不足感につながっている」という意見がみられた。

